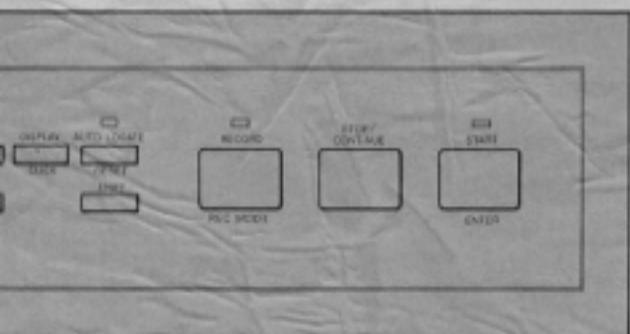


Quick Reference Guide



YAMAHA

GX5

DIGITAL SEQUENCE RECORDER

再生

TRACK PLAY-TR=1.....
 Tr1 Tr2 Tr3 Tr4

[F1] [F2] [F3] [F4] トラック 1-4

[SHIFT] + [F1] [F2] [F3] [F4] トラック 5-8

● 停止中

"1"-"8" ("*") オン(データエンド)

"," オフ

● 再生中

"1"-"8" オン

"," ミュート

録音

● 録音は常にトラック1で行ないます。

● トラック1をオンにします。

● メモリープロテクトをオフにします。

● [RECORD] を押すと録音モードに入ります。

1小節目から録音する場合 [START] を押します。

現在の小節から録音する場合 [CONTINUE] を押します。

録音モード

リアルタイム

[SHIFT] + [RECORD] バンチイン

ステップ

● オートロケートがオンの時、指定した小節から録音・再生をスタートできます。

メジャーメモリー表示 (SHIFTを押す)

AUTO LOCATE MEASURE=0027-01
 Save 010 015 024

[START] スタートポイント

パンチイン録音

●パンチイン/アウトポイントの設定

メジャー・メモリー表示

MEASURE

MEASURE-0027-01
Save 010 015 024

SHIFT + F1

SHIFT + F3

SHIFT + F4

パンチイン

パンチアウト

ステップ録音

- **DISPLAY** を押すとメモリー残量とポジションを交互に見ることができます。

メモリー残量

メジャー・ビート・クロック

STEP 170
1/04 080% 064

← **DISPLAY** →

M=0001-01-00/96
1/04 80% 064

CURSOR



ステップタイム

ゲートタイム

ベロシティ

TEMPO

前のイベントを消去する。

MEASURE

一つ前のイベントに戻る。

TRACK

音符を連結する。(タイ)

CLOCK

休符を入力する。

SHIFT + **TEMPO**

一小節削除する。

SHIFT + **TRACK**

小節線を挿入する。

SHIFT + **CLOCK**

小節の最後まで休符で満たす。

AUTO LOCATE

ステップ録音されたデータを保護する。

イベント・エディット

- **SHIFT** + **TEMPO** でイベント・エディットモードにします。
- **◀▶** で修正したいイベントをサーチします。
- **JOB** を押してチェンジモードにします。
- **CURSOR** でデータを選び **◀▶** で変更します。

サーチ **◀▶**
(カーソル無し)

チェンジ **◀▶**
(カーソル点滅)

M=0002-01-24/96
NOTE(1) E., 2 051

← **JOB** →

M=0002-01-24/96
NOTE(1) E., 2 051

- 変更を実行します。(リプレース、インサート、デリート)

SHIFT + **START** 修正したイベントを置換える(リプレース)。

SHIFT + **STOP** 修正したイベントを挿入する(インサート)。

SHIFT + **RECORD** 選択したイベントを削除する(デリート)。

メジャー・エディット

- 全ての作業はトラック1で行なわれます。
- **SHIFT** + **MEASURE** でメジャー・エディットモードにします。
- **JOB** でファンクションを選び、**CURSOR** と **◀▶** で対象とする小節を設定します。
- **START** を押すと実行されます。

メモリー残量

1) COPY 193
0005., 0008

小 節

- 1) COPY トラックの最後指定小節をコピーします。
- 2) DELETE 小節を削除します。
- 3) REMOVE 特定イベントを消去します。
- 4) SHIFT 特定イベントのデータ値を変更します。

- 5) QUANTIZE 全てのメッセージのタイミングを補正します。
- 6) TRANSPOSE 全てのノートを上げたり下げたりします。
- 7) VELOCITY 全てのベロシティを上げたり下げたりします。
- 8) GATE TIME 全てのノートのゲートタイムを変更します。
- 9) CRESCENDO ベロシティを次第に変化させます。
- 10) CREATE 空白小節を挿入します。

トラック・エディット

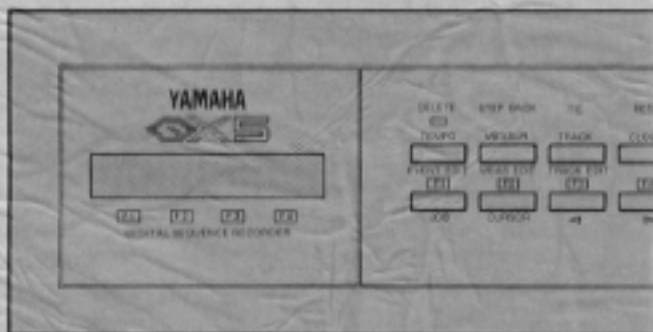
- **SHIFT** + **TRACK** でトラック・エディットモードにします。
- **JOB** でファンクションを選び、**CURSOR** と **◀▶** で対象とするトラックやマクロを設定します。
- **START** を押すと実行されます。

メモリー残量

1) EXCHANGE 199
TR1(04) TR8(06)

トラックのメモリーサイズ

- 1) EXCHANGE トラック/マクロを入れ換えます。
- 2) COPY あるトラック/マクロから別のトラック/マクロにコピーします。
- 3) TR. DOWN 両方のトラックをミックスし、2番目のトラック内に移します。
- 4) CLEAR トラック/マクロを消去します。
- 5) CUT トラック1を指定した小節でカットし、その部分を別に指定したトラックに入れます。
- 6) INSERT トラック1をもう1つのトラックの指定した小節の前に挿入します。
- 7) EXTRACT トラック1から指定したイベントを抽出し、それをもう1つのトラックに書き込みます。
- 8) CLOCK MOV トラック全体のタイミングを前後に移動します。
- 9) THIN OUT 選択した連続可変コントローラーメッセージのおよそ半分を削除します。
- 10) SHIFT 指定したメッセージのデータ値を変更します。



YAMAHA

DSWgh, 001, 1.5x3 (1)